

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	地域文化財総合活用推進事業				担当部局庁	文化庁	作成責任者
事業開始年度	平成25年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	文化資源活用課	文化資源活用課長 齋藤憲一郎 参事官(文化観光担当) 磯野哲也 地域文化創生本部事務局長 児玉大輔 文化財第一課 三輪喜英	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術振興基本法 第10条、第12条、第13条、第14条				関係する 計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第4次基本方針) (平成27年5月22日閣議決定)	
政策	12 文化芸術の振興				主要経費	その他の事項経費	
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_12-1.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	地域の文化財の総合的な活用を推進するため、文化財を中心とする活用拠点を計画することに対する支援や日本遺産事業を通じて、文化財の総合的な活用計画等において実施される取組の支援や、「日本遺産」の認定地域における文化財群の総合的な整備・活用等の支援、世界文化遺産やユネスコ無形文化遺産等の地域の特色ある文化遺産の活用を総合的に支援して、文化振興とともに、地域活性化を推進することを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	少子高齢化社会を背景とした文化遺産の保存・活用の担い手の減少が原因で、次世代への継承が困難な状況となっている。また、日本遺産については、各地域において地域内外の人が日本遺産ストーリーに触れ、魅力を体験するような取組が重要であるが、地域によって温度差があり、全ての地域で十分に取り組めているとは言えない。 更に、世界文化遺産やユネスコ無形文化遺産登録を契機とし、これらの資産の情報発信・普及啓発等を促進することで、地域における持続可能な文化財の保存と活用の好循環を図ることが求められている。						
事業概要 (5行程度以内)	①地域文化遺産を活用した事業への支援や、②世界文化遺産・無形文化遺産・③日本遺産に登録された地域の人材育成や調査研究、情報発信や普及啓発等の取組に対しての支援を行ない、地域活性化を推進する。 また、④地域の文化財活用計画等を作成している市区町村を対象に、文化財の保存・活用の取組を支援する。						
事業概要URL	https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/chiiki_kasseika/index.html						
実施方法	委託・請負、補助						
補助率等	一部を除き定額 https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/joseishien/chiiki_kasseika/r05_sogokatsuyo/						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	2,272.5	2,362.3	2,372.1	2,249.2	2,231.8
		補正予算(B)	211.5	6,499	1,499.6	499	
		令和5年度第1次補正予算				499	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	225	7,880	1,523	-
		翌年度へ繰越し(D)	225	▲ 7,880	1,523	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	2,709	1,206.3	13,274.7	4,271.2	2,231.8	
	執行額(G)		2,048	2,161	9,399		
	執行率(%) =(G)/(F)		76%	179%	71%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		82%	24%	243%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	文化財保存事業費			地域文化遺産活性化事業について、事業拡充を要求したため。なお要望額は664百万円。 重要政策推進枠 764百万円		
	(目)	文化芸術振興費補助金	1,605	2,158.1			
	(目)	文化芸術振興委託費	622	68.0			
	(目)	庁費	7	1.6			
	(目)	委員等旅費	6	1.3			
	(目)	職員旅費	7	1.3			
	(目)	諸謝金	3	1.5			
		その他	0				
	計(A)		2,249.2	2,231.8			

活動内容① (アクティビティ)		我が国の「たから」である地域の多様で豊かな地域の伝統行事等の文化遺産を活用した人材育成や普及啓発など、地域の総合的な取組を支援するとともに、用具の修理、後継者の養成など、継承に必要な取組を支援する。また収益機能の強化や官民連携の取組を促し、地域活性化の推進等を図る。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		地域文化遺産の総合的な取組への支援や地域伝統行事等の継承に必要な取組への支援	地域文化遺産活性化事業補助事業実施件数	活動実績	件	181	196	339	277	－	
				当初見込み	件	340	254	498	375	－	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	伝統行事等をはじめとした地域の文化遺産は、地域活性化等に資する役割が認識され、積極的な活用が期待されている一方で、担い手の確保が急務となっている。そのような中、本事業では、地域文化遺産の総合的な取組や地域伝統行事等の継承に必要な取組への支援を行うことで、地域文化遺産等の魅力の磨き上げを行い、認知度を向上させ、伝統行事等に携わる者の増加につなげることを目指す。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度		
		地域伝統行事等への参加者数の増加	実施計画において、「伝統行事に参加する人の数」が前年度に比べ増加しているものの割合	成果実績	%	－	－	－	－		
				目標値	%	－	－	－	80		
				達成度	%	－	－	－	－		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		根拠データ: 地域文化遺産活性化事業実施報告									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	短期の目標として設定した、山車の曳手や運営ボランティアといった伝統行事等の参加者は、最終的に保存会員や保存団体会員といった伝統行事等の担い手となりうる者である。参加者が増加したことで、実際に担い手が増加したかを測定することで事業の実効性を確認する。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度		
		地域文化遺産の担い手確保	実施計画において、「保存会会員数」が前年度に比べ維持・増加したものの割合	成果実績	%	－	－	－	－		
				目標値	%	－	－	－	80		
				達成度	%	－	－	－	－		
成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名(出典)/定性的なアウトカムに関する成果実績		根拠データ: 地域文化遺産活性化事業実施報告									
アウトカム設定についての説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									

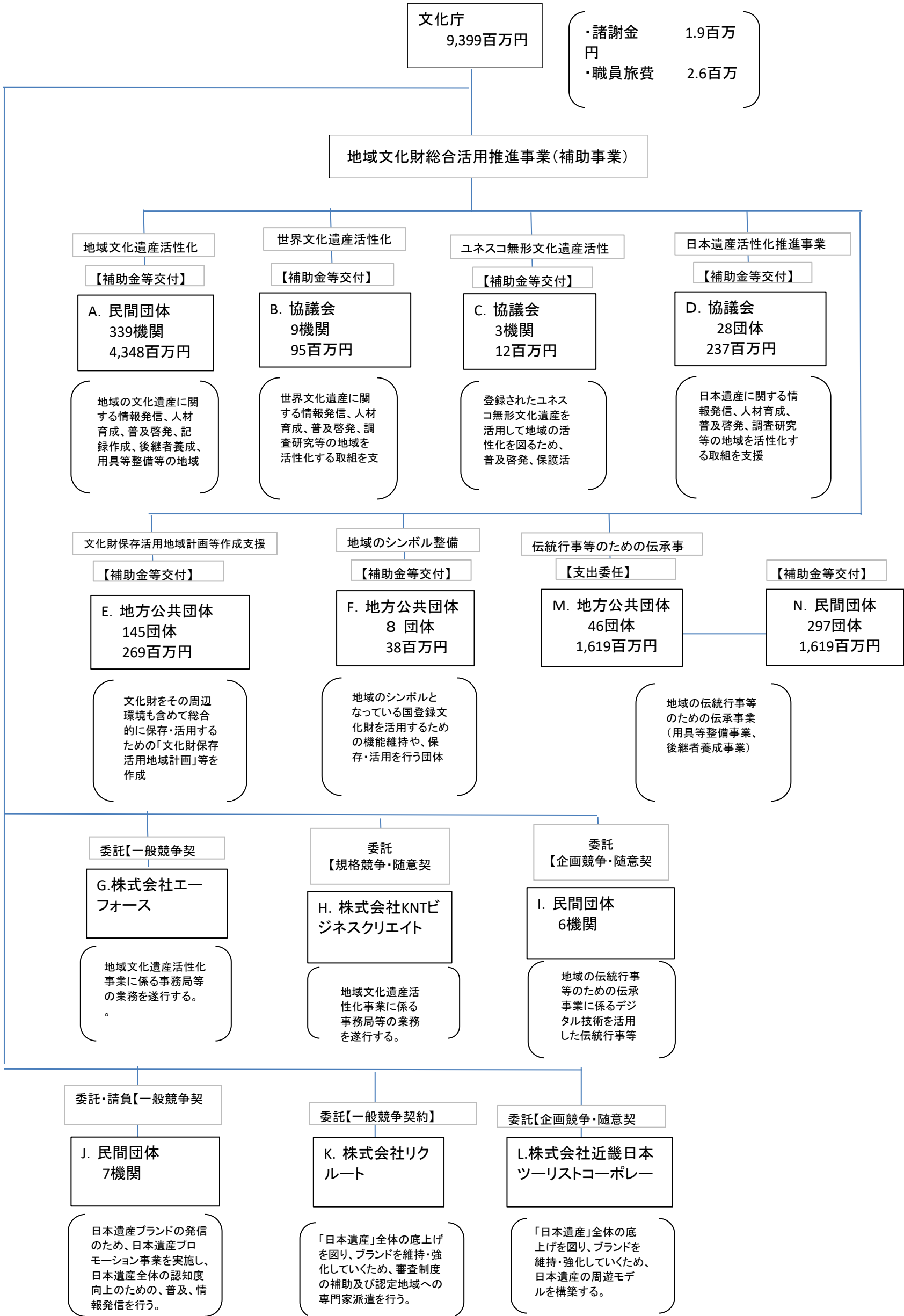
活動内容② (アクティビティ)		世界文化遺産及びユネスコ無形文化遺産に登録された遺産が所在する地域において、世界文化遺産の構成資産及びユネスコ無形文化遺産の構成要素の保護団体(保存会)等により構成される実行委員会等が実施する、文化遺産の価値・魅力の発信や保存・活用の担い手の育成、遺産の公開やシンポジウムの開催等の取組に対して支援し、文化振興とともに地域活性化を促進する。											
↓													
活動目標及び活動実績② (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込			
		世界文化遺産及びユネスコ無形文化遺産に登録された遺産が所在する地域において本事業を活用した取組がなされる。	世界文化遺産及びユネスコ無形文化遺産活性化事業補助事業実施件数	活動実績	件	15	13	12	-	-			
				当初見込み	件	17	17	17	13	-			
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプットからのつながり)	世界文化遺産及びユネスコ無形文化遺産に登録された構成資産を活用した取組を行うにあたって、各自治体で実施計画(1～5年の間で任意の年数を設定可能)を作成し、目標となる指標を設定する。 毎事業年度終了時に各指標に基づいて達成度を測定し、事業の実効性を確認する。 目標値等については、多くの地域が観光客数等を設定していたため、近年の感染症拡大による実績及び回復傾向を勘案し、設定した。											
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度				
									-	年度			
				成果実績					%	37	79	81	-
				目標値					%	80	80	80	-
		本事業を活用した来訪者数の増加等の効果が継続している	前年度と比較し、各計画における評価指標の達成度が増加している計画の割合	達成度	%	46.3	98.8	101.3	-				
				出典:補助事業者が所在する自治体により提出された実施報告書 なお、実施計画は5年を上限として任意で期間を設定でき、かつ計画策定時期は各地域によって異なるため、一律の最終目標年度を設定することは困難である。									
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカムからのつながり)	長期アウトカムについては、各計画最終年度における実施計画に基づき、各実施計画の目標値の達成率を算出し、一定の達成率に達していることを確認することにより事業の効果を測る。 指標については、②-1同様、感染症拡大期に計画期間が重なった多くの地域において達成率の伸び悩みがみられたため、その実績を勘案し設定したもの。											
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度				
									10	年度			
				成果実績					%	38	15	50	-
				目標値					%	80	80	80	-
		計画最終年度において本事業を活用した来訪者数の増加等の目標を達成している。	計画終了年度を迎える地域において、評価指標の目標達成率が80%以上の割合	達成度	%	47.5	18.8	62.5	-				
				出典:補助事業者が所在する自治体により提出された実施報告書 なお、実施計画は5年を上限として任意で期間を設定でき、かつ計画策定時期は各地域によって異なるため、一律の目標最終年度を設定することは困難である。 計画毎に設定する指標の内容は異なるが、多くの地域が観光客数やガイドの活動実績等をR元年度以前から評価指標として設定していたため、R2、R3年度は感染症拡大の影響により事業中止又は縮小する等により実績が低下しており、R4年度から再び増加傾向にある。									
アウトカム設定についての説明		アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由											
		-											
		アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由											
		-											

活動内容③ (アクティビティ)		日本遺産に関する人材育成、普及啓発、調査研究を通じ、地域活性化を図る取組を支援									
↓											
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		支援を通じた、日本遺産認定地域の活性化	日本遺産活性化事業 補助事業実施件数	活動実績	件	50	41	28	－	－	
				当初見込み	件	46	37	27	6	－	
↓	成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	日本遺産は、歴史的経緯や、地域の風土に根ざし世代を超えて受け継がれている伝承、風習等を踏まえたストーリーの下に、有形・無形の文化財をパッケージ化し、活用を図るものであり、人材育成・普及啓発などの取組を効果的に進めていくことが求められるため。									
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7 年度		
		文化財を中心とする観光拠点の認知度	全都道府県における日本遺産の認知度割合(認識数/回答数)	成果実績	%	72.5	70.7	73.5	－		
				目標値	%	80	80	80	80		
				達成度	%	90.6	88.4	91.9	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		日本遺産認定地域における文化財群の総合的な整備・活用等を支援することにより、認定地域の魅力向上のための土台を構築するとともに、「日本遺産の認知度」を高めることによって、日本遺産のブランド力の向上につなげる。それにより、日本遺産認定地域において、文化振興とともに、地域活性化へとつなげる。(日本遺産の認知度把握に関しては、委託事業報告書より把握)									
↓	成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	認定地域の魅力向上のための基礎的な取組によって、シビックプライドが醸成され、地域住民の日本遺産の認知度が上がる。地域住民の認知度が上がれば、日本全国での認知度も上昇し、日本遺産の文化資源を活用してマネタイズしようとする動きが出てくる。具体的には、各認定地域に民間事業者が参画したり、全国規模でビジネスとして日本遺産を活用するものが現れ、日本遺産ストーリーを体験できる関連商品の開発・ツアー造成等が生まれていく。以上のことにより、日本遺産地域への来訪を促されるため。									
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 12 年度		
		日本遺産認定地域における観光入込客数	各日本遺産認定地域における観光入込客数の目標を達成した地域の割合(達成地域数/認定地域数)	成果実績	%	9.9	23.2	－	－		
				目標値	%	100	100	100	－		
				達成度	%	9.9	23.2	－	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		日本遺産各地域から提出される実績報告書/新型コロナウイルス感染症の影響もあり、直近の観光入込客数は目標の達成は難しいが、日本遺産ストーリーを活用した事業を実施し、それに参加する個人・企業が年々増加傾向にあると認定地域からの報告がある。									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									

活動内容④ (アクティビティ)		地域における文化財の総合的かつ計画的な保存と活用を図るため、地域の文化財の総合的な保存活用に係る基本計画等の作成支援を行う。									
↓											
活動目標及び活動実績 ④ (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		地域の文化財の総合的な保存活用に 係る文化財保存活用地域計画等作成 支援の実施	地域の文化財の総合的な保存活 用に係る文化財保存活用地域計 画作成支援事業実施件数	活動実績	件	99	130	145	－	－	
				当初見込み	件	99	139	145	151	－	
↓	成果目標④-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	文化庁長官の認定基準を満たす文化財保存活用地域計画の件数の増加は、認定地域計画を有する市町村が、未指定文化財を含む地域の特徴を示す文化財の把握を進め、地域社会全体で文化財を継承する計画・体制を構築することを示しており、未指定文化財を含む文化財の保存・継承体制が、地域計画の認定件数の増加に従って、全国の市町村で確立される。									
成果目標及び成果実績 ④-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 6 年度		
		文化財保存活用地域計画の認定件数 の増加	文化庁長官認定を受けた文 化財保存活用地域計画の累 計件数	成果実績	件	23	58	96	－		
				目標値	件	30	60	90	150		
				達成度	%	76.7	96.7	106.7	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		根拠データ: 文化財保存活用地域計画の認定件数									
↓	成果目標④-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	計画終了期間が自治体によって異なるため、令和10年度までに計画期間が終了する自治体を1つの指標として設定する。各市町村が計画期間内に措置を効果的に実施できたかを調査し、効果的に実施できた、またはおおむね効果的に実施できたという市町村の割合を図る。									
成果目標及び成果実績 ④-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度		
		措置の効果的な実施	「文化財保存活用地域計画」作成等状況調査において、計画期間内に措置が効果的に実施できた、またはおおむね効果的に実施できたと答えた市町村の割合(令和10年度までに計画期間が終わる自治体のみ)	成果実績	件	－	－	－	－		
				目標値	%	－	－	－	70		
				達成度	%	－	－	－	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		根拠データ: 「文化財保存活用地域計画」作成等状況調査									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ④について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ④についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金 額が支出されている者に ついて記載する。費目と 使途の双方で実情が分 かるように記載)	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	請負費	用具修理等	367.1	報償費	作成業務等	0.3
	需用費	衣装の新調等	28.5	旅費	講師旅費	0.4
	委託費	映像作成等	1.9	使用料及び借料	会場使用料	0.1
	報償費	講師指導謝金等	0.9	委託費		35.6
	旅費	講座等講師旅費等	0.4			
	計		398.8	計		36.4
	C.			D.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	給与	調査補助報酬	0.8	委託費	来訪者調査委託費、シンポジウム開催委託費等	12.8
	報償費	会議出席謝金、賃料謝金、原稿執筆謝金	3	給与	調査員賃金	0.1
	旅費	費用弁償	0.1	需用費	消耗品費	0.1
	使用料及び借料	会議室借料	0			
	役務費	印刷製本費、通信運運搬費	0			
	委託費	撮影委託費、編集印刷委託費	2			
	需用費	消耗品費	0.1			
	役務費	振込手数料	0			
	計		6.1	計		13
	E.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	計画作成委託	5	工事請負費	旧割元庄屋美濃地屋敷整備事業費	21
	需用費	消耗品等	0.1			
	報償費	講師等謝金	0.1			
	使用料及び借料	会場借料	0.1			
	旅費	協議会出席旅費	0.1			
	計		5.4	計		21
	G.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	運営事務局	6.3	人件費	運営事務局	39.2
	事業費	事務局運営経費	1	事業費	事務局運営経費	32.7
	一般管理費		0.8	一般管理費		7.2
	計		8.1	計		79.1
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	堺市地域文化遺産活性化実行委員会	-	堺市地域文化遺産活用活性化事業	398.8	補助金等交付	-	-	
2	岸和田市地域文化財総合活用推進協議会	-	岸和田市地域文化財総合活用事業	171.4	補助金等交付	-	-	
3	泉佐野市文化遺産活用活性化実行委員会	-	泉佐野市文化遺産活用活性化事業	166.5	補助金等交付	-	-	
4	日光弥生祭付祭保存会	-	日光弥生祭付祭家体献備行事に係る用具等整備事業	87.5	補助金等交付	-	-	
5	富田林市伝統文化保護団体連絡会	-	富田林市文化遺産を活かした地域活性化事業	85.7	補助金等交付	-	-	
6	四国中央市秋季例大祭文化保存継承事業実行委員会	-	四国中央市秋季例大祭文化保存継承事業	82.9	補助金等交付	-	-	
7	福岡市文化財活性化実行委員会	-	福岡市文化遺産活用推進事業	82.9	補助金等交付	-	-	
8	寄居町文化財活用活性化実行委員会	-	宗像神社例大祭の保存伝承と地域活性化事業	79.4	補助金等交付	-	-	
9	和泉市文化財活性化推進実行委員会	-	和泉市文化財を活用した地域活性化推進事業	79.3	補助金等交付	-	-	
10	京都の文化遺産総合活性化実行委員会	-	京都の国指定等以外の文化財の用具整備・後継者育成事業	77.4	補助金等交付	-	-	

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会	-	「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群世界文化遺産活性化事業	36.4	補助金等交付	-	-	
2	北海道世界文化遺産活用推進実行委員会	-	北海道世界文化遺産総合活用推進事業	21.5	補助金等交付	-	-	
3	藤井寺市地域文化遺産活性化実行委員会	-	世界文化遺産古市古墳群活用推進事業	16.1	補助金等交付	-	-	
4	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」保存活用事業実行委員会	-	世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」保存活用事業実行委員会	5.7	補助金等交付	-	-	
5	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会	-	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用推進事業	5.2	補助金等交付	-	-	
6	「世界文化遺産」地域連携会議・石見銀山プロジェクトチーム	-	石見銀山活性化事業	4	補助金等交付	-	-	
7	「世界文化遺産」地域連携会議・斑鳩プロジェクトチーム	-	斑鳩(法隆寺とその周辺地域)活性化事業	3.5	補助金等交付	-	-	
8	世界遺産平泉保存活用推進実行委員会	-	第2期「世界遺産平泉」保存活用推進事業	1.6	補助金等交付	-	-	
9	羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会	-	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」普及活用事業	1.3	補助金等交付	-	-	

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	とやまのユネスコ無形文化遺産普及啓発事業協議会	-	とやまのユネスコ無形文化遺産普及啓発事業	2.8	補助金等交付	-	-	
2	金沢市ユネスコ無形文化遺産(縁付金箔製造)活用推進実行井伊員会	-	金沢市ユネスコ無形文化遺産(縁付金箔製造)活用推進事業	3	補助金等交付	-	-	
3	京都の文化遺産総合活性化実行委員会	-	京都祇園祭の山鉾行事」歴史資料調査事業	6.2	補助金等交付	-	-	

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会	-	鋸山日本遺産「候補地域」活用推進事業	13	補助金等交付	-	-	
2	小樽市日本遺産推進協議会	-	日本遺産候補地域「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽」総合活用活性化事業	12.9	補助金等交付	-	-	
3	京都花街おもてなし文化振興協議会	-	京都の花街文化の魅力創造・情報発信事業	12.8	補助金等交付	-	-	
4	日本遺産奥南部漆物語推進協議会	-	地域文化財総合活用推進事業	12.3	補助金等交付	-	-	
5	女人高野日本遺産協議会	6700150110539	女人高野文化遺産活用事業	11.6	補助金等交付	-	-	
6	琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会	-	日本遺産 琵琶湖疏水の魅力向上・情報発信事業	11	補助金等交付	-	-	
7	駿州の旅日本遺産推進協議会	-	「駿州の旅日本遺産」魅力創出事業	10.8	補助金等交付	-	-	
8	高梁市日本遺産推進協議会	-	令和4年度日本遺産推進事業	10	補助金等交付	-	-	
9	シュガーロード連絡協議会	-	シュガーロード文化遺産活用推進事業	9.9	補助金等交付	-	-	
10	日本遺産「龍田古道・亀の瀬」推進協議会	-	三郷町・柏原市文化遺産活用推進事業	9.5	補助金等交付	-	-	

費目・使途
（「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載）

I.			J.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	運営事務局	125.4	人件費	運営事務局	11.2
事業費	映像制作、映像配信等	573.1	事業費	イベント・プロモーション等	52
一般管理費		69.8	一般管理費		6
計		768.3	計		69.2
K.			L.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	運営事務局	53	事業費	現地調査及びモニターツアー、分析等	20
再委託費		16	人件費	運営事務局	50
事業費	委員会補助及び専門家派遣等	10	一般管理費		7
一般管理費		6	再委託費		88
計		85	計		165
M.			N.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	補助金支出(支出委任)	202	請負費	修理等	28
			備品購入費		2
			委託費		2
計		202	計		32

I								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	5010401008297	デジタル技術を活用した伝統行事等の公開支援	768.3	随意契約(企画競争)	11	100%	－
2	株式会社日テレアックスオン	8010001033445	デジタル技術を活用した伝統行事等の公開支援	587.4	随意契約(企画競争)	11	100%	－
3	株式会社NHKエンタープライズ	8011001003974	デジタル技術を活用した伝統行事等の公開支援	528.5	随意契約(企画競争)	11	100%	－
4	株式会社JR西日本コミュニケーションズ	8120001064792	デジタル技術を活用した伝統行事等の公開支援	189.1	随意契約(企画競争)	11	100%	－
5	びあ株式会社	1011001069980	デジタル技術を活用した伝統行事等の公開支援	187.3	随意契約(企画競争)	11	100%	－
6	公益社団法人全日本郷土芸能協会	1010405010476	デジタル技術を活用した伝統行事等の公開支援	53.8	随意契約(企画競争)	11	100%	－

J								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社近畿日本ツーリストコーポレー	4010001148932	日本遺産を通じて我が国の魅力や素晴らしさを伝える	69	一般競争契約(総合評価)	1	98.5%	－
2	株式会社近畿日本ツーリストコーポレー	4010001148932	日本遺産インバウンド促進事業委託業務	25	随意契約(企画競争)	3	100%	－
3	株式会社アビリブ	1180001056163	日本遺産ポータルサイトのコンテンツ造成業務	10	一般競争契約(総合評価)	1	93.3%	－
4	株式会社アビリブ	1180001056163	日本遺産ポータルサイトの運営業務	5.3	一般競争契約(最低価格)	4	71.8%	－
5	有限会社エムアンドエムカラー	3010002050436	日本遺産の魅力を国内外へ伝えるための情報発信	5	一般競争契約(最低価格)	2	52.8%	－
6	有限会社ファンキー・コープ	2011002036500	日本遺産の魅力を外国人目線で分かりやすく伝える	1	随意契約(少額)	－	－	－
7	有限会社ファンキー・コープ	2011002036500	R4日本遺産の魅力を外国人目線で分かりやすく伝え	0.6	随意契約(少額)	－	－	－

K								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社リクルート	5010001149426	日本遺産認定地域等に係る課題分析・改善等業務	85	一般競争契約(総合評価)	1	93.9%	－

L								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社近畿日本ツーリストコーポレー	4010001148932	日本遺産周遊促進モデルの構築業務	166	随意契約(企画競争)	3	100%	－

M								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	京都府	2000020260002	地域の伝統行事等のための伝承事業	202	補助金等交付	－	－	－
2	秋田県	1000020050008	地域の伝統行事等のための伝承事業	137	補助金等交付	－	－	－
3	石川県	2000020170003	地域の伝統行事等のための伝承事業	126	補助金等交付	－	－	－
4	滋賀県	7000020250007	地域の伝統行事等のための伝承事業	102	補助金等交付	－	－	－
5	富山県	7000020160008	地域の伝統行事等のための伝承事業	79	補助金等交付	－	－	－
6	千葉県	4000020120006	地域の伝統行事等のための伝承事業	75	補助金等交付	－	－	－
7	島根県	1000020320005	地域の伝統行事等のための伝承事業	63	補助金等交付	－	－	－
8	栃木県	5000020090000	地域の伝統行事等のための伝承事業	61	補助金等交付	－	－	－
9	東京都	8000020130001	地域の伝統行事等のための伝承事業	56	補助金等交付	－	－	－
10	静岡県	7000020220001	地域の伝統行事等のための伝承事業	49	補助金等交付	－	－	－

N

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人祇園 祭船鉾保存会	8130005012870	地域の伝統行事等のため の伝承事業	32	補助金等交付	-	-	-
2	公益財団法人四条 町大船鉾保存会	9130005012110	地域の伝統行事等のため の伝承事業	19	補助金等交付	-	-	-
3	公益財団法人函谷 鉾保存会	5130005002718	地域の伝統行事等のため の伝承事業	14	補助金等交付	-	-	-
4	公益財団法人白楽 天山保存会	1130005002845	地域の伝統行事等のため の伝承事業	13	補助金等交付	-	-	-
5	公益財団法人鷹山 保存会	6130005014258	地域の伝統行事等のため の伝承事業	11	補助金等交付	-	-	-
6	公益財団法人保昌 山保存会	3130005002868	地域の伝統行事等のため の伝承事業	10	補助金等交付	-	-	-
7	嵯峨大念仏狂言保 存会	-	地域の伝統行事等のため の伝承事業	8	補助金等交付	-	-	-
8	公益財団法人鶏鉾 保存会	5130005002833	地域の伝統行事等のため の伝承事業	7	補助金等交付	-	-	-
9	佐伯灯籠保存会	-	地域の伝統行事等のため の伝承事業	7	補助金等交付	-	-	-
10	公益財団法人芦刈 山保存会	3130005002686	地域の伝統行事等のため の伝承事業	7	補助金等交付	-	-	-